

法 学 号 外  
平成 28 年 8 月 23 日

各 私 立 学 校 長 様  
(小・中・高)

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 28 年度安全登山普及指導者中央研修会（第 2 回）の開催について  
このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。  
なお、参加を希望される場合は、平成 28 年 8 月 29 日（月）から 9 月 26 日（月）ま  
での期間内に独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所宛て直接申し込  
み願います。

【担当】私学振興担当 中村

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス: AH0007@pref.iwate.jp

日ス振登第64号  
平成28年8月1日

関係機関 各位

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
国立登山研修所長 宮崎 豊  
( 公 印 省 略 )

平成28年度安全登山普及指導者中央研修会（第2回）  
の開催について（依頼）

酷暑の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

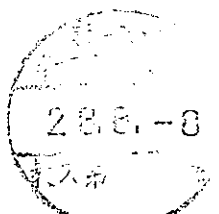
さて、このたび、標記研修会を別紙要項のとおり開催することとなりました。

つきましては、関係各位への周知とその参加について格別のご高配を賜りま  
すようお願い申し上げます。

なお、同封の要項等は当所ホームページからダウンロードできますので、併  
せて関係者にご連絡ください。( <http://www.jpnsport.go.jp/tozanken/> )

【担当】

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
国立登山研修所 専門職 滝川隆一 星野真則  
TEL：076-482-1212  
FAX：076-481-1534



# 平成28年度 安全登山普及指導者中央研修会(第2回) 開催要項

- 1 目的 登山者の指導的立場にある人を対象として、チームの実力に合った安全な登山を実践できる知識と技術の習得を目指す。
- 2 主催 独立行政法人日本スポーツ振興センター
- 3 後援 スポーツ庁
- 4 協力 公益社団法人 日本山岳協会 公益財団法人 全国高等学校体育連盟
- 5 期間 平成28年11月4日(金)～11月6日(日)の3日間
- 6 会場 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所、および周辺山域  
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 電話(076)482-1212 FAX(076)481-1534

## 7 募集コース・応募資格等

### (1)募集コース

#### 【登山技術研修コース】

主に登山・岩稜を中心とした山行を実践、指導されている方を対象に、岩場等におけるロープを用いた安全確保を中心に、その理論的裏付けと技術を身に付け、指導・普及を図るコース

#### 【読図・プランニング研修コース】

主に縦走を中心とした山行を実践、指導されている方対象に、地形図を中心に登山計画を立案して、チーム全体を安全に率いる能力を身に付け、指導・普及を図るコース。なお、本コースにGPS等持参者が多数の場合には、GPSを研修内容に取り上げる班を設けることがある。

※各自の登山志向や力量に応じて選択してください。

※班分け等の運営上の都合により希望通りにならない場合もあります。

### (2)応募資格

- ア 都道府県山岳連盟(協会)・各山岳会(クラブ)のリーダー若しくはリーダー候補者
- イ 小学校・中学校・高等学校・高等専門学校等の野外活動及び登山(山岳)部の指導者
- ウ 大学の登山活動を行うクラブやサークル等の指導者(顧問・コーチ等)・在籍1年以上のリーダー・リーダー候補
- エ 都道府県・市区町村の野外活動担当者及び地域・職域における登山の指導者
- オ その他中高年登山者(中高年安全登山指導者講習会修了者を含む)の指導に携わる者

### (3)募集人員 計35名(各コース合計)

## 8 研修会の日程及び内容

日程	内容	研修場所
11月4日(金)	受付12:30～、開会式、コース別講義、班別研修、班別協議	登山研修所とその周辺
11月5日(土)	班別研修 コース別研修	登山研修所とその周辺
11月6日(日)	班別研修、班別協議、全体協議 閉会式14:00～	登山研修所とその周辺

※詳細な日程及び内容は、登山研修所ホームページ(<http://www.jpnsport.go.jp/tozanken/syusai/tabid/105/Default.aspx>)で確認してください。

## 9 個人装備

登山研修所ホームページを参考にしてください。参加承認者には後日個人装備表を送付します

## 10 参加申込方法

- (1) 所属団体の所属長等(会長、所長、署長、学校長、教育長、クラブ代表等)が以下の書類をそろえて参加希望者を推薦し申込をしてください。ただし、中・高・年安全登山指導者講習会修了者は、その修了証を(ア)別紙1と見なします。  
また、参加希望者が大学生の場合は、所属大学の学長等の推薦者(学生は不可)が申込を行ってください。

提出書類	備考
(ア)安全登山普及指導者中央研修会の開催について(別紙1)	所属団体の代表者が記入してください。ただし、参加希望者が大学生の場合は大学長等の推薦者(学生は不可)が記入してください。
(イ)参加者個人票(別紙2)	参加希望者本人が記入してください。
(ウ)登山経歴書(別紙3)	
(エ)健康・体力調査票(別紙4)	
(オ)参加確認書(別紙5)	参加希望者が未成年の場合は本人及び保護者が署名、捺印してください。 参加希望者が成年の場合は本人のみが署名、捺印してください。
(カ)返信用封筒(参加希望者宛)	必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、氏名を記入し92円切手を貼付してください。(参加希望者全員分を同封してください。)
(キ)返信用封筒(推薦者宛)	必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、宛先名を記入し82円切手を貼付してください。(1通のみ同封してください。)

※申し込み提出書類の様式は、登山研修所ホームページ(<http://www.jpnspport.go.jp/tozanken/syusai/tabid/105/Default.aspx>)からダウンロードしてください。

- (2) 申込先 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 電話(076)482-1212 FAX(076)481-1534

- (3) 申込期間 平成28年8月29日(月)～9月26日(月)必着

## 11 参加者の決定

- (1) 国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。  
(2) 参加の可否については、推薦者(所属長等)と参加希望者双方に通知します。  
(3) 参加承認者には日程表、個人装備表、健康診断書(指定様式に限る)、保険申込書、事前課題等の提出物を同封します。

## 12 参加費用

- ①国立登山研修所における宿泊費 1,500円  
②国立登山研修所における食費6食分 5,000円 ※行動食は各自で準備してください。  
③傷害保険料 3,000円または4,000円から各自選択  
(公務災害で対応される方は申し込みの必要はありません)  
④写真代 930円

※ ①～④は受付時に集金します。なお、金額は変更する場合があります。

## 13 参加申込の取り消しについて

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、必ず推薦者から国立登山研修所に申込取り消しの理由等を連絡してください。

※参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取り消しは受け付けません。

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
国立登山研修所長 殿

団 体 名  
(連盟、協会、山岳会、クラブ、学校、大学、教育委員会等の名称)

所 属 長 印

所 在 地 〒

( 担当者氏名 TEL )

平成28年度安全登山普及指導者中央研修会(第2回)の開催について(回答)

平成28年8月1日付け日ス振登第64号で通知のあった標記のことについて、  
下記の者を適当と認め参加を申し込みます。

推薦 順位	氏 名	年齢	住 所	電 話	学 部	学年
1			〒			
2			〒			
3			〒			

#### 添付書類

- (イ) 参加者個人票(別紙2)
- (ウ) 登山経歴書(別紙3)
- (エ) 健康・体力調査票(別紙4)
- (オ) 参加確認書(別紙5)
- (カ) 返信用封筒(参加希望者宛)

※必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、氏名を記入し92円切手を貼付してください。

- (キ) 返信用封筒(推薦者宛)

※必ず長形3号封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、宛先名を記入し82円切手を貼付してください。

※上記の欄が足りない場合はコピー等で対応してください。

応募総数が多い場合は同一の部・クラブからの参加人数を調整することになりますが、その際は推薦順位上位の者から参加を認めていきますので御了承ください。

※参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

## 安全登山普及指導者中央研修会(第2回) 参加者個人票

ふりがな			性別	男 ・ 女
氏 名				
生年月日	年	月	日生	歳(11月1日現在)
現住所	〒			
	電話( )		携帯電話	( )
緊急連絡先	〒			
	電話( )		携帯電話	( )
所属団体名				
所属団体住所	〒			
	電話( )		携帯電話	( )
所属長名				
所属団体での役職			所属年数	年

※参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

## 安全登山普及指導者中央研修会(第2回) 参加者登山経歴書

ふりがな 氏 名	(年齢 才)		所属団体名		
所属団体 構成員数	名	役務		所属年数	年

参加を希望するコースを○で囲んでください。

登はん技術研修コース	読図・プランニング研修コース
------------	----------------

読図・プランニングコース希望の方はお答えください。(承認時、班分けの参考とします。)

(1)USB等でパソコンに接続できるGPSを持参する予定ですか	はい・いいえ
(2) (1)で「はい」の方のみお答えください。 ご自身のGPSについて使用方法を熟知し、かつ研修会の際、 地図ソフト・カシ米尔をインストールしたパソコンを持参できますか。	はい・いいえ

登山研修所での研修会参加歴	平成	年度	研修会
	平成	年度	研修会

- あなたがこの研修会に参加する目的について記入してください。  
(どのような伝達講習をするため どのようなリーダーになるためなど)

--

- 意見交換したいテーマ(クラブ運営について、活動の活性化策など)

--

- 特に学びたいこと(登山技術について、体カトレーニングについてなど)

--

- 研修会参加後は所属クラブ等への伝達講習を実施していただきます。  
伝達講習の実施状況について、追跡調査(郵送によるアンケート形式)に回答いただけますか。

はい	いいえ
----	-----

裏面へ続く

氏名		所属	
----	--	----	--

●直近3年の山行経験について回答してください。

これまでの山行日数

合計	無積雪期	日
日	積雪期	日

これまでの幕営日数

合計	無積雪期	日
日	積雪期	日

●主な山行歴を記入してください。

年月	日程	行程 ※2000m以上の山は○で囲んでください。	役割 (参加人数)	山行形態	平均行動時間
	記入例 HO△月 2泊3日	奈良田-御池小屋(テント泊)-北岳-間ノ岳-農鳥小屋(テント泊)-農鳥岳-大門沢下降-大門小屋-奈良田	リーダー (5人)	テント泊縦走	10時間

●登はんの経験があればルート名等とリード・セカンドの別を記入してください。

ルート名	ピッチ数	最高ピッチグレード	リード	セカンド

岩場で余裕をもってリードできるフリークライミングのグレード:

●制動確保の訓練をした経験があれば以下に詳しく記入してください。

訓練の内容	(例:ロープでタイヤの落下を止める等)
訓練の頻度	(過去に経験した回数等)



健康・体力調査票

所属 \_\_\_\_\_  
 氏名 \_\_\_\_\_  
 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 性別 \_\_\_\_\_

- 1 アレルギーはありますか。 ない \_\_\_\_\_ ある(具体的に \_\_\_\_\_ )  
 2 生活習慣 喫煙 すわない \_\_\_\_\_ すう 1日に( )本x( )年間  
 飲酒 しない \_\_\_\_\_ する (種類と量 \_\_\_\_\_ )  
 3 既往症  
 ・ハチに刺されたことがありますか? ない \_\_\_\_\_ ある(具体的に \_\_\_\_\_ )

4 服用している薬 \_\_\_\_\_

5 身体状況  
 身長 \_\_\_\_\_ cm  
 体重 \_\_\_\_\_ kg  
 平熱 \_\_\_\_\_ °C  
 血圧 最高 \_\_\_\_\_ mmhg  
 最低 \_\_\_\_\_ mmhg

●健康状況について

- 1 日常生活  
 ・疲れやすい はい いいえ  
 ・睡眠が不足している はい いいえ  
 ・普段、朝食は食べない はい いいえ  
 ・日常感じている不具合を記入してください。

- 2 山行中の問題点  
 ・山行中に膝が痛くなる はい いいえ  
 ・重たい荷物を背負うと息が切れる はい いいえ  
 ・バランスを崩した場合、リカバリーができずよく転倒する はい いいえ  
 ・山行中は快眠(熟睡)できない はい いいえ  
 ・これまでの山行中における健康上のトラブルあれば記入してください。

● 日常的なトレーニングの様子について

・トレーニングを ( する ・ しない ) \_\_\_\_\_  
 ・トレーニングの種目と内容 \_\_\_\_\_  
 ・トレーニングの頻度 1週間に \_\_\_\_\_ 回 1回あたり \_\_\_\_\_ 時間

● あなたの経験や体力について

・登山に出かけるペース<○印を付けてください。>  
 (毎週1回は・2週間に1回くらい・1か月に1回くらい・2か月に1回くらい・半年に1回くらい・1年に1回くらい)

・ぼっかについて 背負って確実に歩けるザックの重量 約 \_\_\_\_\_ kg  
 ・行動時間 通常の1日の行動時間 \_\_\_\_\_ 時間  
 軽装でガイドブック等のコースタイムの \_\_\_\_\_ % 程度のタイムまでなら疲労せずに歩き続けられる。

・自分の体力を5段階で自己評価してください。 自信がある 普通 自信がない  
 5 4 3 2 1

体力を自己評価した基準を具体的に書いてください。

※ 参加申込者から取得した個人情報については、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

## 参 加 確 認 書

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所（以下「国立登山研修所」という。）は、登山の健全な発展を図るため、登山指導者養成のための研修を行うことを目的として設置されています。

本研修会「安全登山普及指導者中央研修会」では、社会人の登山のリーダー及びリーダー候補者や高等学校等の登山(山岳)部などの指導者、並びに指導的立場にある人を対象に、チームの実力にあった目標と計画を立案し、安全な登山を実践できる知識と技術の習得を目指します。

実技研修には国立登山研修所周辺の山域での登山や岩場での研修も含まれます。あらためて、登山は危険を内包した自然の中で行われるスポーツであることを十分に認識した上で御参加ください。

国立登山研修所及び実技講師は、安全管理上の指導もしますので、その指示を踏まえ安全に研修会が運営されるよう御協力ください。

国立登山研修所としては、研修会における安全対策には万全を期してまいります。登山は自然の中で行う活動であるため、それでも万が一、事故が発生した場合には応急処置を施し、必要に応じて、最寄りの病院へ搬送いたします。その際、国立登山研修所職員が随行または病院に待機するとともに、御本人の緊急連絡先に連絡いたします。

また、傷害保険につきましては、国立登山研修所が御紹介しますので、必ず加入してください。

上記のいくつかの留意事項を御確認いただいた上で、下記に御署名、捺印いただき、他の必要書類と併せて提出して下さるようお願いいたします。

平成 年 月 日

氏 名 印 (本人署名捺印)

現住所

以上のことを確認しました。

保護者氏 名 印 (保護者署名捺印)

現住所

※ 参加申込者が未成年(20歳未満)の場合は、保護者の方もご確認のうえ、署名捺印をお願いいたします。